

「新県立体育館施設整備の基本的な考え方」について

新県立体育館整備検討委員会は、平成27年9月に設置され、香川県の中核的体育館としてふさわしい施設の機能、規模などについて各委員に熱心にご議論いただきました。各委員からは、その機能として体育施設としての機能をはじめ、交流推進施設としての機能を併せ持つものとする、また、整備による波及効果、利用料収入の確保など運営上の課題や建設地の考え方等、幅広い視点から貴重な意見が出されました。それらの意見を「新県立体育館施設整備の基本的な考え方」としてとりまとめましたので、報告します。

また、議論の中で、委員から新県立体育館の整備の際に、常設の武道施設も検討いただきたい、との意見も出されましたので、併せて報告します。

今後、新県立体育館整備検討委員会での議論を踏まえた新県立体育館整備の基本方針を策定していただきたいと思えます。

新しく整備される県立体育館が魅力にあふれ、県民に親しまれるとともに、本県の発展につながる施設となることを期待しています。

平成28年4月

香川県教育委員会

教育長 西原義一 殿

新県立体育館整備検討委員会

委員長 井原理代